

○販売実習

1 販売実習の事例

販売実習の取組の例

学校名	名称	日数	来訪者数	特色
長野県長野商業高等学校	長商デパート	3	18,000	笑顔とまごころで創る日本一のデパートをモットーに、創立113年の歴史の中で代々受け継がれて開催している。生徒会組織とは別の会社組織を構成しており、市場調査、商品開発、仕入、販売等のビジネス活動を全て生徒主体で実践する。「心は高く身は低く」を社訓に、一年をかけて準備し全校生徒が一丸となって取り組む。
富山県立富山商業高等学校	TOMI SHOP	2	7,000	株式の発行、企画・仕入・販売・経理・広告・株主総会にいたるまでを体験する。
兵庫県立神戸商業高等学校	KENSHO SHOP infini	常設	—	常設店舗 infini (アンフィニ) で、商品開発、販売実習、店舗経営実習等を行う。
鳥取県立鳥取商業高等学校	鳥商デパート	2	6,157	企画、運営、仕入、販売、決算までの一連の動きを生徒が主体となって行う。
那珂川町立福岡女子商業高等学校	女子商マルシェ	2	10,000	生徒がマーチャンダイジングを行う店舗経営実習。
長崎県立島原商業高等学校	島商ッブ	3か月程度	—	生徒自ら企画・運営し、仕入・販売実習と実戦的な経験を積み重ね、ビジネスの基礎・基本を学ぶ。

(平成25年度高等学校産業教育担当指導主事連絡協議会聴取資料)

2 兵庫県立神戸商業高等学校の常設店舗の開設

(1) 目的

本校生の職業観、勤労観を育てるキャリア教育の一環として、創造力、企画力、コミュニケーション能力、起業家精神を備えた人材の育成を目的とする。

マーケティングをはじめとするビジネス教育の成果を、商品開発、販売実習、店舗経営実習等、体験にもとづく学習の場を通して検証する。

(2) 店舗の名称

KENSHO SHOP infini (アンフィニ)

(3) 場所

神戸商業高校正門の向かい

(4) 開設日

平成25年6月9日(日)

(5) 取扱い商品

植垣米菓とのコラボ商品「神戸磯の舞」
永楽堂とのコラボ商品「ぺったん焼き」
小麦庵ラ・シュエットとのコラボ商品「オールシチュア」
KENSHO 産学連絡協議会に参加企業の商品

(6) 営業時間

平日及び土曜日

10:00～18:00

店休日は、日曜日、祝日、考査期間中、その他臨時休業あり

(7) 教育課程上の位置付け

部活動「産業調査部」を中心に、「マーケティング」「商品開発」「販売と広告活動」「総合実践」「課題研究」等授業の一環として取り組む。



店舗の様子
(兵庫県教育委員会 Web ページより)